

# 街づくり室 事業計画

室長 猪瀬 尚平

我々が住み暮らすつくばは、つくばエクスプレスが開業し10年以上が経ち、圏央道も開通し人口も増え続け更なる成長をつづけています。しかしながら昨今、急速な発展による地域格差が生まれ、人と人との繋がり希薄化が進んでいます。センター地区からも活気がなくなり、この時代に不安を感じ笑顔も失われつつあります。今こそこの年代に生きる我々が率先し、地域に暮らす皆が笑顔になれる街づくりに取り組まなければなりません。

まずは、健康増進や環境保全、地域の観光促進するために「ツール・ド・つくば2018」を開催し、この大会を通して観光促進だけではなく筑波山周辺地域の活性化、自然や歴史、文化、知財の多様な資源地域の宝の魅力を体感していただきます。そして、このつくばの地で私たちが自転車レースを始めた先駆けとしての誇りを持ち、「自転車のまちつくば」であるつくばを伝播する大会を開催します。さらに、将来の「ツール・ド・つくば」のあり方について模索するために、開催後の検証・引継ぎをすると共に事業マニュアルの更新をし、継続事業を飛躍させるための人材育成をします。そして「The 祭 in TSUKUBA」ねぶたパレードを開催し、ねぶたパレードだからこそ出来る魅力を最大限に引き出し盛り上げていきます。さらに、将来のねぶたパレードのあり方を模索すると共に、活気が薄れてしまったセンター地区に賑わいを再度もたらす呼び水としてこのコンテンツを用い、より一層来場者や地域に住み暮らす皆様が笑顔輝くねぶたパレードを開催して参ります。そして次代に繋がるように開催後の検証をおこない、更に飛躍するための人材を育成します。

現代を生きる責任世代である私たちは無限の可能性を持っています。そんな私たちが団結し挑戦し続けることで、地域に必要とされる魅力的な人材へと成長します。未来に向け失敗を恐れず、一人ひとりがやり遂げることが魅力的な街づくりにも繋がっていくのです。

予 算

〇〇〇〇〇〇円

〇〇〇〇〇〇円

合 計

〇〇〇〇〇〇円